

平成26年度 大謝名小学校の取り組み

1 研究主題

『英語に親しみ進んでコミュニケーションを図ろうとする児童の育成』

～生活に結びついた英語活動を通して～

2 研究主題設定の理由

小学校学習指導要領における外国語活動の目標に「外国語を通じて、言語や文化活動について体験的に理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しませながら、コミュニケーション能力の素地を養う。」と明記されている。また、本市では、「1 英語学習への関心・意欲を培う」「2 コミュニケーション能力を高める」「3 国際感覚や国際理解を深める」ことを重点目標としている。

これまで本校では英語活動の中で歌やゲーム、簡単な会話などの練習を取り入れたり、パソコンや図書を利用し世界の国々について調べ発表活動などを通し、外国の生活や文化への理解を深めたりするなど児童が楽しく活動できるようなカリキュラム編成の工夫にも努めてきた。

本校児童の実態として、英語の授業が楽しいと感じている児童が多く、理由として特に英語での歌やダンス、ゲームをすることや外国の生活、文化、習慣や行事を知ることができることを挙げている。一方、課題としては、ゲームの勝敗だけにこだわりすぎることや、恥ずかしがって進んで発表できない児童がいること、高学年になると他教科同様、英語の理解度に大きな差が開きはじめる、英語が難しいと感じる児童がいることなどである。また、自分の感情や思いを表現したり、他者の表現を受け止めたりする表現力や理解力の弱さも挙げられる。

そこで今年度は、前年度までに培った実践と児童の実態を踏まえ、生活に結びついた英語活動を通して、教師と児童、児童間でコミュニケーションを意識した体験的な英語活動を展開したりする中で、相手の思いを理解しようとしたり、他者に対して自分の思いを伝えることの難しさや大切さを実感し、言語やジェスチャーなど様々なコミュニケーションの方法を取り入れたりしながら、英語に親しみ進んでコミュニケーションを図ろうとする児童の育成を目指していく。

3 研究の主な内容

ねらい ○英語教育を通して子どもの興味・関心・意欲の育成を図る。

○英語教育を通してコミュニケーション能力を育て、他者を理解しようとする態度を育成する。

○自他の文化や生活習慣などに対する興味・関心を高め、国際人としての自覚を養う。

4 各学年の目標と取り組み

【低学年】

目標：『英語にふれる』

○歌、リズム遊び、ゲームなどの活動を通して、英語のリズム・イントネーションを体で感じ楽しく英語にふれる。

○英語をよく聞き、大きな声でまね、意志表示がはっきりできる。

○外国のことに興味・関心を持つ。



☆DVDによる導入



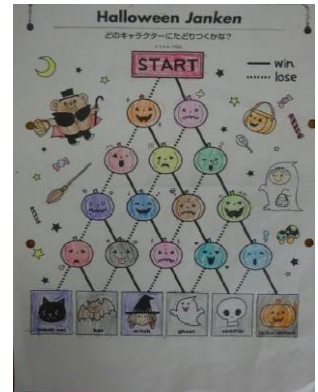
☆大型紙芝居



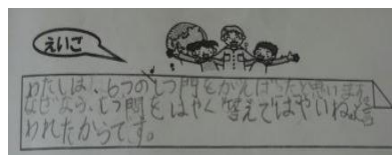
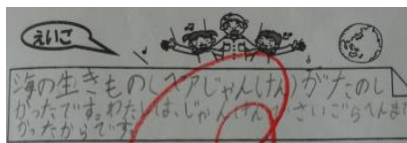
☆大型絵本の読み聞かせ



☆お面づくり



☆ビンゴゲーム



☆学期末に振り返りを書かせている

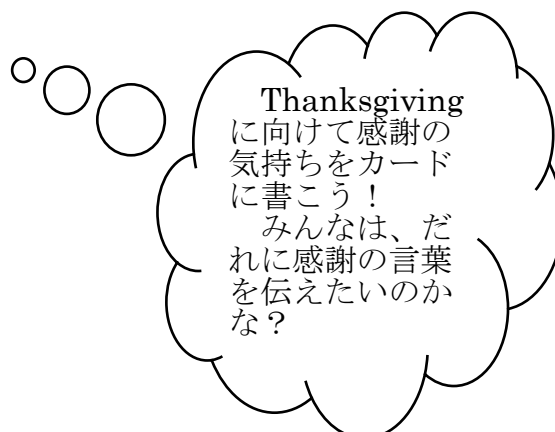
【中学年】

目標『英語に慣れる』

- 歌、リズム遊び、ゲームなどの活動を通して、英語のリズム・イントネーション、基本的な英語表現に慣れる。
- 英語で挨拶したり、簡単な英語の質問に進んで答えようとしたりする。
- 外国の事に興味・関心を持ち、進んでコミュニケーションを図ろうとする。

【Today's Topic 『Drawing a hand Turkey』】

<Start Class・Practice・Drills>



Thanksgiving
 に向けて感謝の
 気持ちをカード
 に書こう！
 みんなは、だ
 れに感謝の言葉
 を伝えたいのか
 な？

<Drawing a hand Turkey>



感謝の気持ちを込めながら思い思いのカラフルなターキーが描けました！



【高学年】

目標：『英語を使う』

- 日常の生活場面や状況に応じた英語表現を聞いたり、使ったりする。
- 相手の話す英語をよく聞き、伝えたいことを簡単な英語で話そうとする。
- 生活や考え方を尊重しつつ、外国の人々とコミュニケーションを図ろうとする。



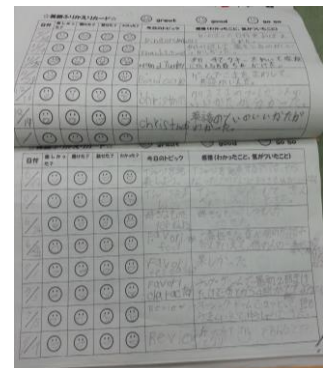
英語でインタビューして相手のTシャツをデザインして発表しました



スタンプシート



ワークシート
(クリスマス)



毎時間の学習の振り返りを
書いています。

Lesson Plan

The 5th Grade

Tuesday, June 17th

1. Topic : What do you like?

2. Goals : デザインしたTシャツを発表する。

3. Target Language : colors/shapes/What color do you like?/What shape do you like?
I like ~. /How many~?/here you are.

過程	学習活動と内容	教師の支援		教材
		★HRT	☆JTE	
導入	<Greeting/Warm-up> 1 授業はじめのかけごえ 2 ルールの確認&あいさつ 3 歌 World Hello Alphabet song	"Class leaders please." ・あいさつをする。 ・児童と一緒に歌う。	・児童と一緒に言う。 ・あいさつをする。 ・CD の操作をする。 ・児童と一緒に歌う。	CD
展開	<Activity> 4 色・形の言い方を復習する。 ・教室内の物を指す。 ・絵カードを提示する。 ・ミステリーボックスゲーム 5 【Let's Chant】 p.20 "What color do you like?" 6 Tシャツ発表の練習をする。 ・全体練習 ・ペア練習 7 作ったTシャツを発表する。 ・ペアでデザインしたTシャツを発表する。	・形の絵カードを提示する。 What shape is it? ・児童と一緒にチャンツを言う。 What color do you like? What shape do you like? What color? How many ~? OK, your T-shirt. Here you are. ・児童を支援する。	・物を使って色と形の復習をする。 ・PC を操作する。 ・一緒にチャンツを言う。 I like ~. I like ~. I like ~. ~, please. Thank you. ・児童を支援する。	PC
まとめ	<Wrap-up> 8 振り返りカードの記入 9 コメントを発表する。 10 終わりのあいさつをする。	・授業をふり返る。 ・コメント発表者を指名する。 ・終わりのあいさつをする。	・トピックを言う。 ・終わりのあいさつをする。	

〔学習発表会〕

☆1学期に行われた学習発表会では、2年生が英語で学校生活の様子を発表した。



☆全員で「Let it go」を合唱

5 成果と課題

成果

- 英語の時間を楽しみにしている児童が多く、意欲的に授業に取り組んでいる。
- 英語の歌に興味を持ち、校内放送で学習した英語の歌が流れると、口ずさむようになった。
- 低学年ではクラスリーダーが英語で号令をかけられるようになった。また、あいさつや天気、曜日を問う質問に答えることができるようになった。
- 中学年では気持ちや日付、時刻など簡単な英語を、また高学年では、ほとんどの児童が簡単な自己紹介はできるようになってきた。
- 自分の名前を英語でかけるようになった。書くことに興味を持つ児童が増えてきた。
- 英語表現に慣れようと ALT や JTE の発音を一生けんめい聞いたり、繰り返し英単語の練習をする児童が増えてきた。
- ハロウィンやクリスマス、感謝祭などの季節に応じた行事を取り入れることで、児童が日本と世界との文化の違いに気づき、意欲的に学習するようになった。
- 視聴覚機器を活用したことで、視覚的にも聴覚的にもわかりやすく、児童の興味・関心を高めた。
- ゲームなどでペア活動、グループ活動を多く取り入れ、児童が生き生きと授業へ参加するようになった。

課題と対応策

- 教師対児童全体の一斉では、あいさつや質問に答えることができるが、一人では自信がなくて答えられない児童がいる。
 - ・簡単なあいさつや曜日や天気、気持ちなどは朝の会や帰りの会など学級でも英語の受け答えの機会を作り、自信を持たせる。
- 英語に苦手意識があり、友だちや先生とのコミュニケーションをとることに抵抗がある児童がいる。
 - ・英語の3つのルール（よく聞く・恥ずかしがらない・助け合う）を徹底して、友達同士で教えあう雰囲気作りに努める。また、理解に時間がかかる児童には日本語で訳するなどして英語への抵抗感を持たせないよう個別への対応を心がける。
- ALT・JTE と HRT の授業の進め方の確認や打ち合わせ時間の確保が不十分なことがあった。
 - ・年度初めに全体での授業の進め方の確認をする。
 - ・学年会に英語の打ち合わせ時間を確保する。